

(仮称) 補助金等ガイドライン 構成案

1 既存補助金等の現状・課題

補助金等は、その時々¹の社会経済情勢に応じて、「公益上の必要性」から制度を創設し交付しており、その後は毎年度の予算査定等において、補助目的の達成度、費用対効果などの検証を個別に行い、常に適正化に努めています。

しかし、継続的に特定の団体に交付している補助金等においては、交付先である団体とのこれまでの経緯や、団体の事業活動に大きな影響を及ぼすことなどから、個別の対応では以下に対する検証が不十分となっている場合があります。

- ・ 補助対象事業に対する公益性の検証
- ・ 補助の相手先や補助額に対する公平性の検証
- ・ 補助額に見合う効果があるかどうか等の有効性の検証

上記の課題を解決するため、公募市民や学識経験者等の参画による「補助金等見直し検討部会」において市民の目線に立った検証を行い、廃止も視野に入れた抜本的な見直しを行います。

2 適正化の基本的視点

公益性

- ・ 不特定多数の利益の実現を図るものかどうか。
- ・ 採算性等により民間事業者では実施されない事業かどうか。

公平性

- ・ 同様の活動を行っていても補助を受けている団体と受けていない団体が存在するかどうか。
- ・ 同種同規模の活動団体間で、補助額が公平かどうか。

有効性

- ・ 補助金額に見合う効果があるかどうか。
- ・ 委託や市の直接執行よりも補助金執行が適切であるかどうか。

3 補助金等交付基準

1 補助額(率)

2 補助対象(交付先)

3 補助対象経費等

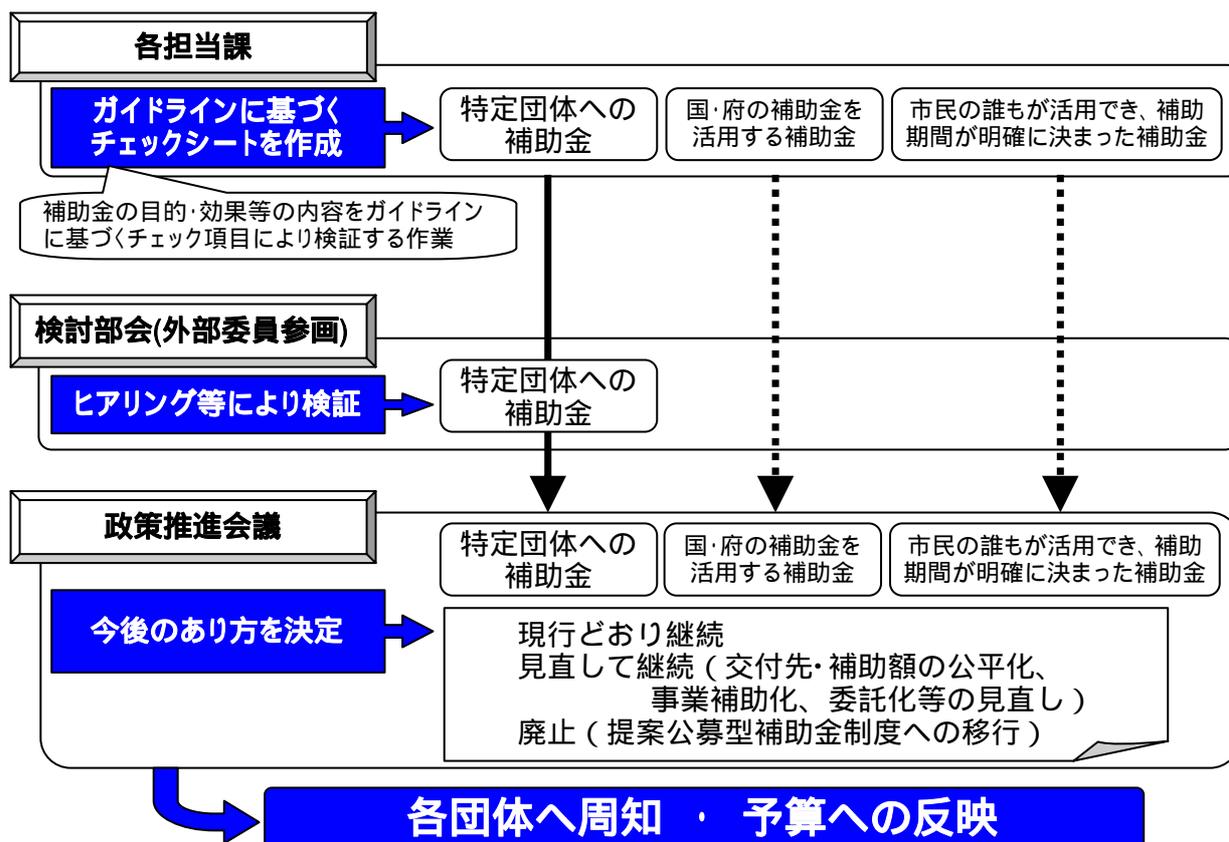
4 執行科目

5 見直し時期

6 別の団体への再補助

7 市が事務局的功能を担っている団体

4 補助金等の見直し手順



5 提案公募型補助金制度の創設

1 目的

市民等による自主的、自発的に行う公益的な事業に対して市が補助金を交付することにより、様々な地域課題の解決や市民等が主体となった地域社会の実現を図るとともに、市民等による公益活動の活性化とそれらの団体の支援を行うことを目的とします。

2 制度の種類(2コース)

【テーマ設定型提案公募補助金】

市が主体的に進める施策の中から「テーマ」を設定し、市民活動団体等からの具体的な事業案を募集します。

<テーマの例>

福祉・子育て支援・環境・産業振興・文化・スポーツ・教育 等

既存補助金 地域魅力アップイベント創出、にぎわい創出活動補助金等

【自由テーマ型提案公募補助金】

テーマを定めず、市民活動団体等からの自由な発想による公益事業案を募集します。

<他市の事例>

・七夕かざりコンクール(青少年の健全育成に関する事業)

・特産米産地交流事業(農業振興に関する事業)

3 事業の要件

市内で実施する事業で、公益テーマにおける地域の活性化又は社会及び地域の課題解決が図られるもので次の基準を満たす事業とします。

公益的ニーズを満たすことを目的として実施される事業であること。
良質な市民サービスを提供できる事業であること。
計画性を有し、現実的な事業であること。 など

4 応募団体の資格

主たる活動拠点を市内に有し、構成員の数が5人以上の団体であること。
政治又は宗教的活動を目的としない団体であること。
暴力団並びにその統制下にある団体又は暴力団の構成員の統制下にある団体でないこと。
定款、規約、会則等による運営がなされ、かつ、予算・決算(新規団体等で決算年度に至っていない場合を除く)を有する団体であること。

5 事業の選考方法

(仮称)茨木市提案公募型補助金評価委員会が、提案事業の公益性、市民ニーズ、市の考えとの一致、協働性について評価し、その可否等の意見を市長に報告し、市長が決定することとします。

6 市民への説明責任等

1 市民への説明責任

補助金制度の透明性・客観性を確保するためには、どのような補助金等があり、どのような団体に交付され、どのように使われたのか等について、市民等へ説明する責任が市にあります。そのため、毎年度終了後、全ての補助金等について、補助金額・補助内容・補助団体名等を取りまとめ、市民等へ公表します。

2 新たな補助制度の周知

補助金等の見直しを行うことは、現在補助金を受けている団体の活動にとって非常に大きな影響を及ぼすことから、補助金等の改正や廃止を行うときは、原則として6か月程度の周知期間を設けることとし、団体等への周知・説明を十分に行い、混乱が生じないように配慮します。

また、既存補助金の見直しや公募型補助金制度の創設などにより、誰もが活用することができる新たな補助金制度を構築しても、広く市民や団体に活用されなければ意味がありません。そのため、補助金の対象となる市民や団体等に対して、広報誌やホームページ等を活用して、十分な周知を行うよう努めます。